令和７年度　日高振興局管内　河川減災対策・流域治水協議会

資料－３-1

令和6年度取組結果について
減災に係る取組方針に関するフォローアップ

〇概ね5年で実施する取組（令和6年度の実施結果）

項目、事項、内容	課題番号	目標時期	日高振興局 （室蘭建設管理部含む）	室蘭開発建設部	室蘭地方気象台	北海道警察本部	浦河警察署	静内警察署	新ひだか町	新冠町	えりも町	様似町	浦河町	日高中部 消防組合	日高東部 消防組合
①円滑かつ迅速な避難のための取組															
①-1　情報伝達、避難計画等に関する取組															
①　洪水時における河川管理者からの情報提供等の内容及びタイミングの確認	A	H30年度から	・洪水時に特化した危機管理型水位計設置に伴う河川水位情報の提供（川の防災情報）		必要に応じたタイムライン修正等の支援				・洪水時に特化した危機管理型水位計設置に伴う河川水位情報共有（川の防災情報）	・洪水時に特化した危機管理型水位計設置に伴う河川水位情報共有（川の防災情報）	猿留川、歌別川において洪水時に特化した危機管理型水位計設置に伴う河川水位情報共有（川の防災情報）	・洪水時に特化した危機管理型水位計設置に伴う河川水位情報共有（川の防災情報）	・洪水時に特化した危機管理型水位計設置に伴う河川水位情報共有（川の防災情報）		
②　避難指示等の発令対象区域、発令判断基準等の確認	B,C	H30年度から							住民への避難指示等の情報伝達方法、伝達内容について整理中である。	住民への避難指示等の情報伝達方法、伝達内容について整し、マニュアルに整理する。	住民への避難指示等の情報伝達方法、伝達内容について整理中である。	ダム情報も考慮し、住民への避難指示等の情報伝達方法、伝達内容について整理中である。	ダム情報も考慮し、住民への避難指示等の情報伝達方法、伝達内容について整理中である。		
③　水害危険性（浸水想定及び河川水位等の情報）の周知	D,E	H29年度から	【水位周知河川】 ・最大規模の洪水に対する浸水想定区域図の作成、公表予定。 【その他道管理河川】 ・最大規模の洪水に対する洪水氾濫危険区域図の作成、提供。 【危機管理型水位計】 ・危機管理型水位計配置計画を順次検討・調整する。		・市町村の防災担当者と大雨事例における対応の振り返りを行い、意見交換を実施。										
④　隣接市町村等への広域避難体制の構築	F,G,H	H30年度から							情報収集後、関係機関との調整を検討中である。	情報収集後、関係機関との調整を検討中である。	情報収集後、関係機関との調整を検討中である。	情報収集後、関係機関との調整を検討中である。	情報収集後、関係機関との調整を検討中である。		
⑤　要配慮者利用施設における避難場所の確保・訓練に関する取組を促進	I,J,K	H30年度から			・要望に応じて 訓練への支援実施。	自治体主催の防災訓練に参加するほか、警察の災害警備訓練に住民が参加する訓練を取り入れるなど、地域の災害対応能力を高める取組を行う。	要配慮者利用者施設（職員、利用者）に対する、災害訓練実施支援及び防災講話等を実施し、発災時における対処能力及び平素からの防災意識の向上を図る。	4月に町内在住のことぶき大学（高齢者によるコミュニティ）において防災講話を実施。	次年度以降の避難訓練について検討中である。	次年度以降の避難訓練について検討中である。	次年度以降の避難訓練について検討中である。	次年度以降の避難訓練について検討中である。	社会福祉施設において避難訓練を実施した。 次年度以降の避難訓練について検討中である。	要配慮者利用施設における訓練等への支援	避難場所については構成町（役場）の管轄となるが、避難訓練に合わせ各事業所と実災害おける行動を模索する。
①-2　平時からの住民への周知・教育・訓練に関する事項															
①　想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図等の共有	D,E,F	H29年度から													
②　ハザードマップの作成等、周知に係る取組	D,E,F	H30年度から	町のハザードマップ等の作成支援を行う。						新ひだか町防災ハンドブック、町公式ホームページ、公式ライン等によりハザードマップの周知を実施。	洪水ハザードマップの配布から年数を経過したため再周知を検討	転入者等へのハザードマップ配布を継続実施。未作成のものについては、作成を検討中である。	転入者へのハザードマップ配布や町広報を通じて浸水想定区域の周知の取り組んで行く。	・ハザードマップを使用して防災教室を実施		
③　まるごとまちごとハザードマップの促進	D,E,F	H30年度から							整備について検討中である。	整備について検討中である。	整備について検討中である。	整備について検討中である。	整備について検討中である。		
④　住民、関係機関が連携した避難訓練等の充実	B,I,J,K	継続実施	管内7町で連携した情報伝達訓練を実施した。	講習会、研修、訓練を実施及び支援する予定。	・令和6年度防災情報に関する説明会実施。 ・要望に応じて 訓練や研修会における講演実施。	自治体主催の防災訓練に参加するほか、警察の災害警備訓練に住民が参加する訓練を取り入れるなど、地域の災害対応能力を高める取組を行う。 災害モニター（災害の兆し等の情報提供協力）制度の拡充を図る。	関係自治体が実施する防災訓練への参加・支援を実施する。 また、自治体単位で実施する防災訓練の参加・支援や、防災講話等の実施を推進する。	１０月６日、新冠町役場と連携した津波避難訓練を実施。 １０月20日、新ひだか町役場と連携した合同防災訓練を実施。	日高振興局と連携しての避難訓練を検討中である。		日高振興局と連携しての避難訓練を実施した。	日高振興局と連携しての避難訓練を検討中である。	住民・関係機関と避難訓練、防災訓練を実施	講習会、研修、訓練を支援及び参加する。	各施設より依頼を受け、訓練内容の提案と実施、講習会等を行う。
⑤　防災教育の促進	A,D	H30年度から	教育素材を活用し、防災教育の支援及び実施をしていく。地域防災ミーティングを実施した。	関係機関と協力し対応する予定。	・1日防災学校等における防災講話実施	自治体主催の防災訓練に参加するほか、警察の災害警備訓練に住民が参加する訓練を取り入れるなど、地域内の災害対応能力を高める取組を行う。	住民に対する防災教育のほか、警察署員に対する防災教育を推進し、有事の際の災害対処能力の向上を図る。	4月以降、住民に対する広報、講話を実施。警察署において災害対処能力向上を目的とした各種訓練を実施。	自治会、学校等に対しての防災講話を実施予定。	町民に向けた気象に関する説明会を実施（室蘭地方気象台の協力）	必要に応じて関係機関に協力を要請する。	必要に応じて関係機関に協力を要請する。	・ハザードマップを使用して防災教室を実施 ・津波想定の避難訓練の実施 ・室蘭気象台による防災教室 ・避難所運営訓練を実施 ・防災関係機関訓練を実施 ・防災パネル展示・ワークショップ実施	防災教育の支援をしていく。	構成町が中心となり行っているが、依頼を受け、DIG等の講習会を担う。
①-3　円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項															
①　水害リスクの高い地区に対して、洪水時の避難指示等の発令判断に活用する水位計（危機管理型）の整備	B,I,J,L	H30年度から	【危機管理型水位計】 ・危機管理型水位計配置計画を順次検討・調整する。												
②　堤防天端の保護（越水等が発生した場合でも決壊までの時間を少しでも引き延ばす対策）	R	継続実施	堤防の天端保護（舗装）対象箇所の検討及び実施												
③　防災資材備蓄施設の整備	N	H30年度から	防災資材備蓄施設の検討及び整備												
④　避難場所、避難経路の整備	E,G,H	H30年度から							老朽化による破損が目立つ避難階段の修繕を実施。	避難経路についてハザードマップにも反映させることを検討中である。	未作成のハザードマップにも反映させることを検討中である。	地域防災計画及びハザードマップに反映した	ハザードマップにも反映させることを検討中である。		

〇概ね5年で実施する取組（令和6年度の実施結果）

項目、事項、内容	課題番号	目標時期	胆振総合振興局 （室蘭建設管理部含む）	室蘭開発建設部	室蘭地方気象台	北海道警察本部	浦河警察署	静内警察署	新ひだか町	新冠町	えりも町	様似町	浦河町	日高中部 消防組合	日高東部 消防組合
②的確な水防活動のための取組															
②-1　水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項															
①　重要水防箇所の確認	K,L,M	H30年度から				関係機関と連携し、情報共有に努める。	重要水防施設管理者と連携した情報共有体制を構築する。	重要水防施設管理者と連携し、情報共有体制を図っている。	必要に応じて河川管理者に情報提供を依頼する。	必要に応じて河川管理者に情報提供を依頼する。	必要に応じて河川管理者に情報提供を依頼する。	必要に応じて河川管理者に情報提供を依頼する。	必要に応じて河川管理者に情報提供を依頼する。		
②　水防資機材の充実、維持や関係機関との情報共有	N,P,Q	H30年度から	水防資機材等の保有状況の情報共有を図り、必要に応じた水防資機材の充実を図る	水防資材等の保有状況の情報共有を図る予定。 （防災情報共有システム等）					水防資材について数量等の把握を行った。	水防資材について数量等の把握を行った。	水防資材について数量等の把握を行った。	水防資材について数量等の把握を行った。	水防資材について数量等の把握を行った。		
③　関係機関と連携した水防訓練	L,M,N,O,P,Q	継続実施	水防訓練の実施、参加及び支援			関係機関と連携し、水害を想定した訓練に取り組む。	関係自治体及び関係機関が実施する水防に関する訓練の参加及び支援を実施する。	５月に新冠川水系石清水ダム放流通知訓練を実施。						水防訓練の実施、参加	近年の災害を鑑み資器材の見直しを行う。
④　消防団員（＝水防団員）の確保に向けた広報等	O	継続実施	リーフレットの配布やポスターの掲示									ポスターの掲示			
②-1　市町村庁舎や災害拠点病院等の自営防衛の推進に関する事項															
①　市町村庁舎や災害拠点病院等への情報伝達や機能確保のための対策の検討	D,H	H30年度から							情報収集中である。	庁舎の機能確保のための対策について検討中である。	情報収集中である。	情報収集中である。	情報収集中である。		
③氾濫水の排水、浸水被害軽減に関する取組															
③　水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組															
①　排水施設、排水資機材の運用方法の改善及び排水施設の整備等	N,P,Q	H30年度から													
④河川の施設整備に関する取組															
④　洪水氾濫を未然に防ぐ対策															
①　河道掘削等の実施	R	継続実施	・真沼津川において、河道掘削、護岸整備等の河川改修を引き続き促進。 ・適切な河道の維持管理（河道掘削、伐木等） ・海辺川で災害復旧工事の実施						緊急自然災害防止事業により河川埋塞除去を実施	緊急浚渫推進事業により河道掘削及び緊急自然災害防止対策事業による護岸等整備を実施					

〇概ね5年で実施する取組（令和7年度の実施予定）

項目、事項、内容	課題番号	目標時期	日高振興局 （室蘭建設管理部含む）	室蘭開発建設部	室蘭地方気象台	北海道警察本部	浦河警察署	静内警察署	新ひだか町	新冠町	えりも町	様似町	浦河町	日高中部 消防組合	日高東部 消防組合
①円滑かつ迅速な避難のための取組															
①-1　情報伝達、避難計画等に関する取組															
①　洪水時における河川管理者からの情報提供等の内容及びタイミングの確認	A	H30年度から	・洪水時に特化した危機管理型水位計設置に伴う河川水位情報の提供（川の防災情報）		必要に応じたタイムライン修正等の支援				・洪水時に特化した危機管理型水位計設置に伴う河川水位情報共有（川の防災情報）	・洪水時に特化した危機管理型水位計設置に伴う河川水位情報共有（川の防災情報）	猿留川、歌別川において洪水時に特化した危機管理型水位計設置に伴う河川水位情報共有（川の防災情報）	・洪水時に特化した危機管理型水位計設置に伴う河川水位情報共有（川の防災情報）	・洪水時に特化した危機管理型水位計設置に伴う河川水位情報共有（川の防災情報）		
②　避難指示等の発令対象区域、発令判断基準等の確認	B,C	H30年度から							住民への避難指示等の情報伝達方法、伝達内容について整理中である。		住民への避難指示等の情報伝達方法、伝達内容について検討する。	ダム情報も考慮し、住民への避難指示等の情報伝達方法、伝達内容について整理中である。	ダム情報も考慮し、住民への避難指示等の情報伝達方法、伝達内容について整理する。		
③　水害危険性（浸水想定及び河川水位等の情報）の周知	D,E	H29年度から	【水位周知河川】 ・最大規模の洪水に対する浸水想定区域図の作成、公表予定。 【その他道管理河川】 ・最大規模の洪水に対する洪水氾濫危険区域図の作成、提供。 【危機管理型水位計】 ・危機管理型水位計配置計画を順次検討・調整する。												
④　隣接市町村等への広域避難体制の構築	F,G,H	H30年度から							情報収集後、関係機関との調整を検討中である。	情報収集後、関係機関との調整を検討中である。	情報収集後、関係機関との調整を検討する。	情報収集後、関係機関との調整を検討中である。	情報収集後、関係機関との調整を検討する。		
⑤　要配慮者利用施設における避難場所の確保・訓練に関する取組を促進	I,J,K	H30年度から			・要望に応じて 訓練への支援実施。	自治体主催の防災訓練に参加するほか、警察の災害警備訓練に住民が参加する訓練を取り入れるなど、地域の災害対応能力を高める取組を行う。	要配慮者利用者施設（職員、利用者）に対する、災害訓練実施支援及び防災講話等を実施し、発災時における対処能力及び平素からの防災意識の向上を図る。	4月、6月に町内在住のことぶき大学（高齢者によるコミュニティ）において防災講話を実施。	次年度以降の避難訓練について検討中である。	避難訓練を実施予定である。	避難訓練実施について検討する。	次年度以降の避難訓練について検討中である。	社会福祉施設において避難訓練を実施する。 次年度以降の避難訓練について検討する。	要配慮者利用施設における訓練等への支援	避難場所については構成町（役場）の管轄となるが、避難訓練等に合わせ各事業所と実災害おける行動を模索する。
①-2　平時からの住民への周知・教育・訓練に関する事項															
①　想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図等の共有	D,E,F	H29年度から	【その他道管理河川】 ・最大規模の洪水に対する洪水氾濫危険区域図の作成、提供。												
②　ハザードマップの作成等、周知に係る取組	D,E,F	H30年度から	町のハザードマップ等の作成支援を行う。						新ひだか町防災ハンドブック、町公式ホームページ、公式ライン等によりハザードマップの周知を実施。	洪水ハザードマップの配布から年数を経過したため再周知を検討	転入者等へのハザードマップ配布を行う。未作成のものについて、作成を検討する。	転入者へのハザードマップ配布や町広報を通じて浸水想定区域の周知の取り組んで行く。	・ハザードマップを使用して防災教室を実施		
③　まるごとまちごとハザードマップの促進	D,E,F	H30年度から							整備について検討中である。	整備について検討中である。	整備について検討する。	整備について検討中である。	整備について検討中である。		
④　住民、関係機関が連携した避難訓練等の充実	B,I,J,K	継続実施	管内7町で連携した情報伝達訓練を検討中である。	講習会、研修、訓練を実施及び支援する予定。	・令和7年度防災情報に関する説明会実施。 ・要望に応じて 訓練や研修会における講演実施。	自治体主催の防災訓練に参加するほか、警察の災害警備訓練に住民が参加する訓練を取り入れるなど、地域の災害対応能力を高める取組を行う。 災害モニター（災害の兆し等の情報提供協力）制度の拡充を図る。	関係自治体が実施する防災訓練への参加・支援を実施する。 また、自治体単位で実施する防災訓練の参加・支援や、防災講話等の実施を推進する。	時期は未定だが、新冠町役場と連携した合同津波避難訓練を実施予定。 時期は未定だが、新ひだか町役場三石庁舎と連携した合同防災訓練を実施予定。	日高振興局と連携しての避難訓練を検討中である。		日高振興局と連携しての避難訓練を検討する。	日高振興局と連携しての避難訓練を検討中である。	住民・関係機関と避難訓練、防災訓練を実施予定	講習会、研修、訓練を支援及び参加する。	各施設より依頼を受け、訓練内容の提案と実施、講習会等を行う。
⑤　防災教育の促進	A,D	H30年度から	教育素材を活用し、防災教育の支援及び実施をしていく。地域防災ミーティングを計画している。	関係機関と協力し対応する予定。	・1日防災学校等における防災講話実施	自治体主催の防災訓練に参加するほか、警察の災害警備訓練に住民が参加する訓練を取り入れるなど、地域内の災害対応能力を高める取組を行う。	住民に対する防災教育のほか、警察署員に対する防災教育を推進し、有事の際の災害対処能力の向上を図る。	講話依頼やお祭り等の各種行事に合わせて、防災教育の一環として啓発活動を実施することで、住民の災害対策意識の醸成、向上を図る 様々なシチュエーションを想定した各種訓練を署員向けに実施し、署員による災害対処能力の向上を図る	自治会、学校等に対しての防災講話を実施予定。		必要に応じて関係機関に協力を要請する。	必要に応じて関係機関に協力を要請する。	・ハザードマップを使用して防災教室を実施予定 ・津波想定の避難訓練の実施予定 ・避難所運営訓練を実施予定 ・防災関係機関訓練を実施予定	防災教育の支援をしていく。	構成町が中心となり行っているが、依頼を受け、DIG等の講習会を担う。
①-3　円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項															
①　水害リスクの高い地区に対して、洪水時の避難指示等の発令判断に活用する水位計（危機管理型）の整備	B,I,J,L	H30年度から	【危機管理型水位計】 ・危機管理型水位計配置計画を順次検討・調整する。												
②　堤防天端の保護（越水等が発生した場合でも決壊までの時間を少しでも引き延ばす対策）	R	継続実施	堤防の天端保護（舗装）対象箇所の検討及び実施												
③　防災資材備蓄施設の整備	N	H30年度から	防災資材備蓄施設の検討及び整備												
④　避難場所、避難経路の整備	E,G,H	H30年度から							避難階段について老朽化による破損等がないか点検を実施。	避難経路についてハザードマップにも反映させることを検討中である。	未作成のハザードマップにも反映させることを検討する。	地域防災計画及びハザードマップに反映した	ハザードマップにも反映させることを検討する。		

〇概ね5年で実施する取組（令和7年度の実施予定）

項目、事項、内容	課題番号	目標時期	胆振総合振興局 （室蘭建設管理部含む）	室蘭開発建設部	室蘭地方気象台	北海道警察本部	浦河警察署	静内警察署	新ひだか町	新冠町	えりも町	様似町	浦河町	日高中部 消防組合	日高東部 消防組合
②的確な水防活動のための取組															
②-1　水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項															
①　重要水防箇所の確認	K,L,M	H30年度から				関係機関と連携し、情報共有に努める。	重要水防施設管理者と連携した情報共有体制を構築する。	重要水防施設管理者と連携し、情報共有体制を図っている。	必要に応じて河川管理者に情報提供を依頼する。	必要に応じて河川管理者に情報提供を依頼する。	必要に応じて河川管理者に情報提供を依頼する。	必要に応じて河川管理者に情報提供を依頼する。	必要に応じて河川管理者に情報提供を依頼する。		
②　水防資機材の充実、維持や関係機関との情報共有	N,P,Q	H30年度から	水防資機材等の保有状況の情報共有を図り、必要に応じた水防資機材の充実を図る	水防資材等の保有状況の情報共有を図る予定。（防災情報共有システム等） なお、浦河町、様似町（メール等で共有）					水防資材について数量等の把握を行った。	水防資材について数量等の把握を行った。	水防資材について数量等の把握を行う。	水防資材について数量等の把握を行った。	水防資材について数量等の把握する。		
③　関係機関と連携した水防訓練	L,M,N,O,P,Q	継続実施	水防訓練の実施、参加及び支援			関係機関と連携し、水害を想定した訓練に取り組む。	関係自治体及び関係機関が実施する水防に関する訓練の参加及び支援を実施する。							水防訓練の実施、参加	近年の災害を鑑み資器材の見直しを行う。
④　消防団員（＝水防団員）の確保に向けた広報等	O	継続実施	リーフレットの配布やポスターの掲示									ポスターの掲示			
②-1　市町村庁舎や災害拠点病院等の自営防衛の推進に関する事項															
①　市町村庁舎や災害拠点病院等への情報伝達や機能確保のための対策の検討	D,H	H30年度から							情報収集中である。	庁舎の機能確保のための対策について検討中である。	情報収集中である。	情報収集中である。	情報収集する。		
③氾濫水の排水、浸水被害軽減に関する取組															
③　水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組															
①　排水施設、排水資機材の運用方法の改善及び排水施設の整備等	N,P,Q	H30年度から													
④河川の施設整備に関する取組															
④　洪水氾濫を未然に防ぐ対策															
①　河道掘削等の実施	R	継続実施	・真沼津川において、河道掘削、護岸整備等の河川改修を引き続き促進。 ・適切な河道の維持管理（河道掘削、伐木等）						緊急自然災害防止事業により河川埋塞除去を実施	緊急浚渫推進事業により河道掘削及び緊急自然災害防止対策事業による護岸等整備を実施					

日高振興局管内河川流域の減災に関する取組方針　フォローアップと取組方針の更新

- - - - - 上段：方針とりまとめ時の予定
——— 下段：着手状況

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール（上段：計画、下段：実績）					R6取組内容	R7取組予定	取組に向けた課題等
					R4	R5	R6	R7	R8			
①円滑かつ迅速な避難のための取組	①-1 情報伝達、避難計画等に関する取組	① 洪水時における河川管理者からの情報提供等の内容及びタイミングの確認	日高振興局、室蘭地方気象台、各町	H30年度から実施						・洪水時に特化した危機管理型水位計設置に伴う河川水位情報の提供（川の防災情報）【室蘭建設管理部、新ひだか町、新冠町、えりも町、様似町、浦河町】 ・必要に応じたタイムライン修正等の支援【室蘭地方気象台】	・洪水時に特化した危機管理型水位計設置に伴う河川水位情報の提供（川の防災情報）【室蘭建設管理部、新ひだか町、新冠町、えりも町、様似町、浦河町】 ・必要に応じたタイムライン修正等の支援【室蘭地方気象台】	
		② 避難指示等の発令対象区域、発令判断基準等の確認	各町	H30年度から実施						・住民への避難指示等の情報伝達方法、伝達内容について整理中【新ひだか町、新冠町、えりも町、様似町、浦河町】	・住民への避難指示等の情報伝達方法、伝達内容について整理中【新ひだか町、様似町】 ・住民への避難指示等の情報伝達方法、伝達内容について整理する【えりも町、浦河町】	
		③ 水害危険性（浸水想定及び河川水位等の情報）の周知	日高振興局	H29年度から実施						・水位周知河川：最大規模の洪水に対する浸水想定区域図の作成、公表。 ・その他道管理河川：最大規模の洪水に対する洪水氾濫危険区域図の作成、提供 ・危機管理型水位計：危機管理型水位計配置計画を順次検討・調整 【室蘭建設管理部】 ・市町村の防災担当者と大雨事例における対応の振り返りを行い、意見交換を実施【室蘭地方気象台】	・水位周知河川：最大規模の洪水に対する浸水想定区域図の作成、公表。 ・その他道管理河川：最大規模の洪水に対する洪水氾濫危険区域図の作成、提供 ・危機管理型水位計：危機管理型水位計配置計画を順次検討・調整 【室蘭建設管理部】	
		④ 隣接市町村等への広域避難体制の構築	各町	H30年度から実施						・情報収集後、関係機関との調整を検討中【新ひだか町、新冠町、えりも町、様似町、浦河町】	・情報収集後、関係機関との調整を検討中【新ひだか町、新冠町、様似町】 ・情報収集後、関係機関との調整を検討する【えりも町、浦河町】	
		⑤ 要配慮者利用施設における避難場所の確保・訓練に関する取組を促進	日高振興局、室蘭地方気象台、各警察署、各町、各消防本部	H30年度から実施						・要望に応じて 訓練への支援実施【室蘭地方気象台】 ・自治体主催の防災訓練に参加するほか、警察の災害警備訓練に住民が参加する訓練を取り入れるなど、地域の災害対応能力を高める取組を行う【北海道警察本部】 ・災害訓練実施支援及び防災講話等を実施【浦河警察署】 ・町内在住のことぶき大学（高齢者によるコミュニティ）において防災講話を実施【静内警察署】 ・避難訓練を実施【新冠町、浦河町】 ・要配慮者利用施設における訓練等への支援【日高中部消防組合】	・要望に応じて 訓練への支援実施【室蘭地方気象台】 ・自治体主催の防災訓練に参加するほか、警察の災害警備訓練に住民が参加する訓練を取り入れるなど、地域の災害対応能力を高める取組を行う【北海道警察本部】 ・要配慮者利用者施設（職員、利用者）に対する、災害訓練実施支援及び防災講話等を実施し、発災時における対処能力及び平素からの防災意識の向上を図る。【浦河警察署】 ・4月、6月に町内在住のことぶき大学（高齢者によるコミュニティ）において防災講話を実施。【静内警察署】 ・避難訓練について検討中【新ひだか町、えりも町、様似町】 ・避難訓練を実施予定【新冠町】 ・避難訓練を実施【浦河町】 ・要配慮者利用施設における訓練等への支援【日高中部消防組合】 ・避難場所については構成町（役場）の管轄となるが、避難訓練等に合わせ各事業所と実災害おける行動を模索する【日高東部消防組合】	
	①-2 平時からの住民への周知・教育・訓練に関する事項	① 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図等の共有	日高振興局	H29年度から実施							その他道管理河川についての最大規模の洪水に対する洪水氾濫危険区域図の作成、提供。【室蘭建設管理部】	
		② ハザードマップの作成等、周知に係る取組	日高振興局、各町	H30年度から実施						・町のハザードマップ等の作成支援【日高振興局】 ・新ひだか町防災ハンドブック、町公式ホームページ、公式ライン等によりハザードマップの周知を実施。【新ひだか町】 ・洪水ハザードマップの配布から年数を経過したため再周知を検討【新冠町】 ・転入者等へのハザードマップ配布を継続実施。未作成のものについて、作成を検討中【えりも町、浦河町】 ・転入者へのハザードマップ配布や町広報を通じた浸水想定区域の周知【様似町】	・町のハザードマップ等の作成支援【日高振興局】 ・新ひだか町防災ハンドブック、町公式ホームページ、公式ライン等によりハザードマップの周知を実施。【新ひだか町】 ・洪水ハザードマップの配布から年数を経過したため再周知を検討【新冠町】 ・転入者等へのハザードマップ配布を行う。未作成のものについて、作成を検討する。【えりも町】 ・未作成のものについて、作成を検討中【浦河町】 ・転入者へのハザードマップ配布や町広報を通じた浸水想定区域の周知【様似町】	
		③ まるごとまちごとハザードマップの促進	各町	H30年度から実施						・整備について検討中【新ひだか町、新冠町、えりも町、様似町、浦河町】	・整備について検討中【新ひだか町、新冠町、えりも町、様似町、浦河町】	
		④ 住民、関係機関が連携した避難訓練等の充実	日高振興局、室蘭開発建設部、室蘭地方気象台、各警察署、各町、各消防本部	継続実施						・管内7町で連携した情報伝達訓練を実施【日高振興局、新ひだか町、新冠町、えりも町、様似町、浦河町】 ・講習会、研修、訓練の実施及び支援【室蘭開発建設部】 ・防災情報に関する説明会・講演実施【室蘭地方気象台】 ・自治体主催の防災訓練に参加、警察の災害警備訓練に住民が参加する訓練を取り入れ、災害モニター制度の拡充【北海道警察本部】 ・関係自治体が実施する防災訓練への参加・支援、自治体単位で実施する防災訓練の参加・支援や、防災講話等の実施を推進【浦河警察署】 ・10月6日、新冠町役場と連携した津波避難訓練を実施。10月20日、新ひだか町役場と連携した合同防災訓練を実施【静内警察署】 ・講習会、研修、訓練を支援及び参加【日高中部消防組合、日高東部消防組合】	・管内7町で連携した避難訓練を検討中【日高振興局、新ひだか町、新冠町、えりも町、様似町、浦河町】 ・講習会、研修、訓練の実施及び支援【室蘭開発建設部】 ・防災情報に関する説明会・講演実施【室蘭地方気象台】 ・自治体主催の防災訓練に参加、警察の災害警備訓練に住民が参加する訓練を取り入れ、災害モニター制度の拡充【北海道警察本部】 ・関係自治体が実施する防災訓練への参加・支援、自治体単位で実施する防災訓練の参加・支援や、防災講話等の実施を推進【浦河警察署】 ・時期は未定だが、新冠町役場と連携した合同津波避難訓練を実施予定。時期は未定だが、新ひだか町役場三石庁舎と連携した合同防災訓練を実施予定【静内警察署】 ・講習会、研修、訓練を支援及び参加【日高中部消防組合、日高東部消防組合】	
		⑤ 防災教育の促進	日高振興局、室蘭開発建設部、室蘭地方気象台、各警察署、各町、各消防本部	H30年度から実施						・教育素材を活用し、防災教育の支援及び実施、地域防災ミーティングを実施【日高振興局】 ・関係機関と協力し対応【室蘭開発建設部】 ・1日防災学校等における防災講話実施【室蘭地方気象台】 ・自治体主催の防災訓練に参加【北海道警察本部】 ・住民に対する広報、講話を実施、警察署において災害対処能力向上を目的とした各種訓練を実施【浦河警察署、静内警察署】 ・自治会、学校等に対しての防災講話の実施【新ひだか町】 ・町民に向けた気象に関する説明会を実施（室蘭地方気象台の協力）【新冠町】 ・ハザードマップを使用して防災教室、津波想定の避難訓練、室蘭気象台による防災教室、避難所運営訓練、防災関係機関訓練、防災パネル展示・ワークショップ実施【浦河町】 ・防災教育の支援【日高中部消防組合】 ・依頼を受け、DIG等の講習会の実施【日高東部消防組合】	・教育素材を活用し、防災教育の支援及び実施、地域防災ミーティングを計画【日高振興局】 ・関係機関と協力し対応【室蘭開発建設部】 ・1日防災学校等における防災講話実施【室蘭地方気象台】 ・自治体主催の防災訓練に参加。警察の災害警備訓練に住民が参加する訓練を取り入れるなど、地域内の災害対応能力を高める取組を行う【北海道警察本部】 ・住民に対する広報、講話を実施、警察署において災害対処能力向上を目的とした各種訓練を実施【浦河警察署】 ・講話依頼やお祭り等の各種行事に合わせ、防災教育の一環として啓発活動を実施し住民の災害対策意識の醸成、向上を図る。様々なシチュエーションを想定した各種訓練を署員向けに実施し、署員による災害対処能力の向上を図る【静内警察署】 ・自治会、学校等に防災講話実施【新ひだか町】 ・必要に応じて関係機関に協力を要請【えりも町、様似町】 ・ハザードマップを使用して防災教室、津波想定の避難訓練、避難所運営訓練、防災関係機関訓練を実施予定【浦河町】 ・防災教育の支援【日高中部消防組合】 ・構成町が中心となり行っているが、依頼を受け、DIG等の講習会を担う【日高東部消防組合】	
	①-3 円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項	① 水害リスクの高い地区に対して、洪水時の避難指示等の発令判断に活用する水位計（危機管理型）の整備	日高振興局	H30年度から実施						・危機管理型水位計配置計画を順次検討・調整【室蘭建設管理部】	・危機管理型水位計配置計画を順次検討・調整【室蘭建設管理部】	
		② 堤防天端の保護（越水等が発生した場合でも決壊までの時間を少しでも引き延ばす対策）	日高振興局	継続実施						・堤防の天端保護（舗装）対象箇所の検討及び実施【室蘭建設管理部】	・堤防の天端保護（舗装）対象箇所の検討及び実施【室蘭建設管理部】	
		③ 防災資材備蓄施設の整備	日高振興局	H30年度から実施						・防災資材備蓄施設の検討及び整備【日高振興局、室蘭建設管理部】	・防災資材備蓄施設の検討及び整備【日高振興局、室蘭建設管理部】	
		④ 避難場所、避難経路の整備	各町	H30年度から実施						・老朽化による破損が目立つ避難階段の修繕を実施【新ひだか町】 ・地域防災計画及びハザードマップに反映【様似町】 ・ハザードマップにも反映させることを検討中【新冠町、えりも町、浦河町】	・避難階段について老朽化による破損等がないか点検を実施【新ひだか町】 ・ハザードマップにも反映させることを検討中【新冠町】 ・未作成のハザードマップにも反映させることを検討【えりも町】 ・地域防災計画及びハザードマップに反映【様似町】 ・ハザードマップにも反映させることを検討【浦河町】	

日高振興局管内河川流域の減災に関する取組方針　フォローアップと取組方針の更新

- - - - - 上段：方針とりまとめ時の予定
——— 下段：着手状況

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール（上段：計画、下段：実績）					R6取組内容	R7取組予定	取組に向けた課題等
					R4	R5	R6	R7	R8			
②的確な水防活動のための取組	②-1 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項	① 重要水防箇所の確認	日高振興局、各警察署、各町	H30年度から実施						・関係機関と連携し、情報共有【北海道警察本部】 ・重要水防施設管理者と連携した情報共有体制を構築【浦河警察署、静内警察署】 ・必要に応じて河川管理者に情報提供を依頼【新ひだか町、新冠町、えりも町、様似町、浦河町】	・関係機関と連携し、情報共有【北海道警察本部】 ・重要水防施設管理者と連携した情報共有体制を構築【浦河警察署、静内警察署】 ・必要に応じて河川管理者に情報提供を依頼【新ひだか町、新冠町、えりも町、様似町、浦河町】	
		② 水防資機材の充実、維持や関係機関との情報共有	日高振興局、室蘭開発建設部、各町	H30年度から実施						・水防資材等の保有状況の情報共有【日高振興局、室蘭開発建設部】 ・水防資材について数量等を把握【新ひだか町、新冠町、えりも町、様似町、浦河町】	・水防資材等の保有状況の情報共有【日高振興局、室蘭開発建設部】 ・水防資材について数量等を把握【新ひだか町、新冠町、えりも町、様似町、浦河町】	
		③ 関係機関と連携した水防訓練	日高振興局、各警察署、各町 、各消防本部	継続実施						・水防訓練の実施、参加及び支援【日高振興局】 ・関係機関と連携し、水害を想定した訓練の実施【北海道警察本部、浦河警察署】 ・新冠川水系石清水ダム放流通知訓練を実施【浦河警察署】 ・水防訓練の実施、参加【日高中部消防組合】 ・資器材の見直し【日高東部消防組合】	・水防訓練の実施、参加及び支援【日高振興局】 ・関係機関と連携し、水害を想定した訓練の実施【北海道警察本部、浦河警察署】 ・新冠川水系石清水ダム放流通知訓練を実施【浦河警察署】 ・水防訓練の実施、参加【日高中部消防組合】 ・資器材の見直し【日高東部消防組合】	
		④ 消防団員（＝水防団員）の確保に向けた広報等	日高振興局、各町	継続実施						・リーフレットの配布やポスターの掲示【日高振興局、様似町】	・リーフレットの配布やポスターの掲示【日高振興局、様似町】	
	②-2 市町村庁舎や災害拠点病院等の自営防衛の推進に関する事項	① 市町村庁舎や災害拠点病院等への情報伝達や機能確保のための対策の検討	各町	H30年度から実施						・庁舎の機能確保のための対策について検討【新冠町】 ・情報収集中【新ひだか町、えりも町、様似町、浦河町】	・庁舎の機能確保のための対策について検討【新冠町】 ・情報収集中【新ひだか町、えりも町、様似町、浦河町】	
③氾濫水の排水、浸水被害軽減に関する取組	③ 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組	① 排水施設、排水資機材の運用方法の改善及び排水施設の整備等	日高振興局、各町	H30年度から実施								
④河川の施設整備に関する取組	④ 洪水氾濫を未然に防ぐ対策	① 河道掘削等の実施	日高振興局	継続実施						・真沼津川において、河道掘削、護岸整備等の河川改修を引き続き促進。適切な河道の維持管理（河道掘削、伐木等）。海辺川で災害復旧工事の実施【室蘭建設管理部】 ・緊急自然災害防止事業により河川埋塞除去を実施【新ひだか町】 ・緊急浚渫推進事業により河道掘削及び緊急自然災害防止対策事業による護岸等整備を実施【新冠町】	・真沼津川において、河道掘削、護岸整備等の河川改修を引き続き促進。適切な河道の維持管理（河道掘削、伐木等）【室蘭建設管理部】 ・緊急自然災害防止事業により河川埋塞除去を実施【新ひだか町】 ・緊急浚渫推進事業により河道掘削及び緊急自然災害防止対策事業による護岸等整備を実施【新冠町】	